

個人事業主のための
自己肯定感の育てかた

ココロと友達オフィス代表
心理カウンセラー
かとちゃん





かとちゃん自己紹介

1971年 名古屋生まれ

幼少より多数の病気づけの日々
がんばり続け某巨大企業に入るも
心身ともにボロボロになり3度の休職
療養中、ココロとカラダのつながりに気づき
宗教、哲学、オカルト、スピリチュアル、瞑想、心理学など
節操なく学びつづけ、44歳にして20年間務めた会社を退職し
心理カウンセラーに。



「自分自身と仲直りして優雅に生きる」をコンセプトに
東京を中心にお話とカウンセリングを行っています

あなたがご自身の事業で
お困りのことは？

「自己肯定感」がどれくらい関係しているか考えてみてね

「自己肯定感」とは？

「自己肯定感」

= 自分を肯定できる感覺

「ありのまま、今の自分でよい」



「自己肯定感」高い人、低い人

高い人… 自分が好き、楽観的、失敗をおそれない、
自分を大切にできる、人と比較しない、
素直、自信がある、よく笑う

低い人… 自分が好きじゃない、悲観的、あきらめやすい、
自己犠牲しがち(断れない、相手を優先する)、
人とよく比較する、人目が気になる、素直じゃない、
自信がない、クヨクヨする、劣等感、罪悪感、無価値感…

「自己肯定感」が人生を決める！

「自己肯定感」の仲間たち

自己受容

自己肯定感

自己重要感

自尊心

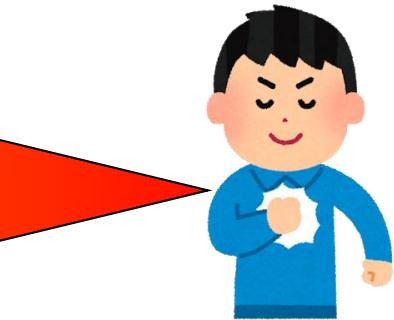
自己価値感

自己効力感

自信



ありのまま



自信マンマン

どれもが「自分OK！」という感覚

なぜ自己肯定感が個人事業主に必要なのか？

自己肯定感が高いと

- ・自信を持って提供 → 魅力的・信頼される
- ・他人と比べない → 仕事・お客様に集中できる
- ・人に適切に頼れる → 仲間ができる、時間ができる
- ・自分を高く売れる → 高収入
- ・自己犠牲しない
- ・チャレンジ(失敗)できる → 結果として成功する
- ・自己投資できる → さらに良いものを提供できる etc.



自分もお客様も大切にでき
事業を「**良い循環**」に乗せていくことができる



【余談】 お金の公式

【あり方（ココロ）】

【やり方】

①
お金に対する
イメージ

×

②
自己価値
(自己肯定感)

×

③
お金を
稼ぐ・貯める
正しい知識

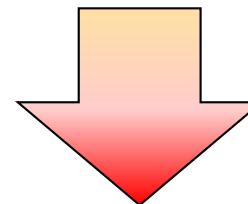
= アナタが手にできるお金
(豊かさ)

幸せなお金持ちになるためには**ココロのあり方**が超重要

「自己肯定感が低い」って？

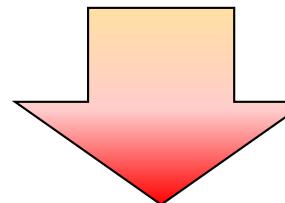
自己「**肯定**」感が低い

知らぬ間に…？



つまり

自己「**否定**」している



自己肯定感を
上げたいなら？

自己「**否定**」を手放していく



自分を肯定する方法は2つある

- ②条件による肯定
(信用)

- ①無条件の肯定
(信頼)



ありの~♪

自己肯定感が高い人

「容姿」「資格」

「お金」「地位」

「能力」「経験」

ココロの土台
=「自己肯定」
・根拠のない自信
・なんとなく大丈夫

自己肯定感があやうい人

「容姿」「資格」

「お金」「地位」

「能力」「経験」

ココロの土台
=「自己否定」



ココロの土台は「自己否定」で傾く

あなたのセルフイメージを知る

■「どうせ、私は○○な人」と言ったら？

- | | | | | |
|----------|-------------|-------------|--------------|---------------|
| ・ダメな人 | ・仕事できない人 | ・理解してもらえない人 | ・上手くいなかい人 | ・大切に扱ってもらえない人 |
| ・出来ない人 | ・バカにされる人 | ・守ってもらえない人 | ・価値のない人 | ・仲間はずれな人 |
| ・つまらない人 | ・分かってもらえない人 | ・見捨てられる人 | ・何も持っていない人 | ・嫌われる人 |
| ・魅力ない人 | ・しっかりしてない人 | ・役に立たない人 | ・喜んでもらえない人 | ・笑ってもらえない人 |
| ・かわいくない人 | ・助けてもらえない人 | ・学歴のない人 | ・受け入れてもらえない人 | ・愛されない人 etc. |

■いつも自分に脳内でかけている言葉

- | | | | | |
|---------------|-----------|-------------|--------------|------------|
| ・ちゃんとしないと | ・またやっちゃった | ・また怠ける | ・いい加減にしろ | ・いつもこうだ |
| ・しっかりしないと | ・あー、情けない | ・なんてドジなんだろう | ・どうしようもない人間だ | ・どうして自分ばかり |
| ・どうしようもないヤツだな | ・周りは敵ばかり | ・また怒られる | ・また怒っちゃった | ・私がガマンしなきゃ |
| ・だからダメなんだ | ・やっぱりダメだ | ・ほらみろ | ・このノロマ | ・失敗しちゃダメだ |
| ・私は嫌われている | ・できない | ・だから行つただろう | ・生きている意味がない | ・許せない etc. |

「どうせ」は「やっぱり」を連れてくる

自己否定な人

「どうせ、自分なんてダメな人」
「やっぱり怒られた」

「どうせ、分かってもらえない人」
「こんなにやってるのに！
やっぱり分かってくれない！」

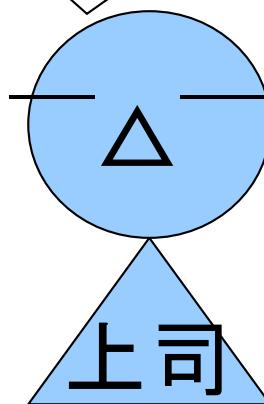
自己肯定な人

「(どうせ)自分は愛されている人」
「やっぱりボクは期待されている」

認知の
フィルター



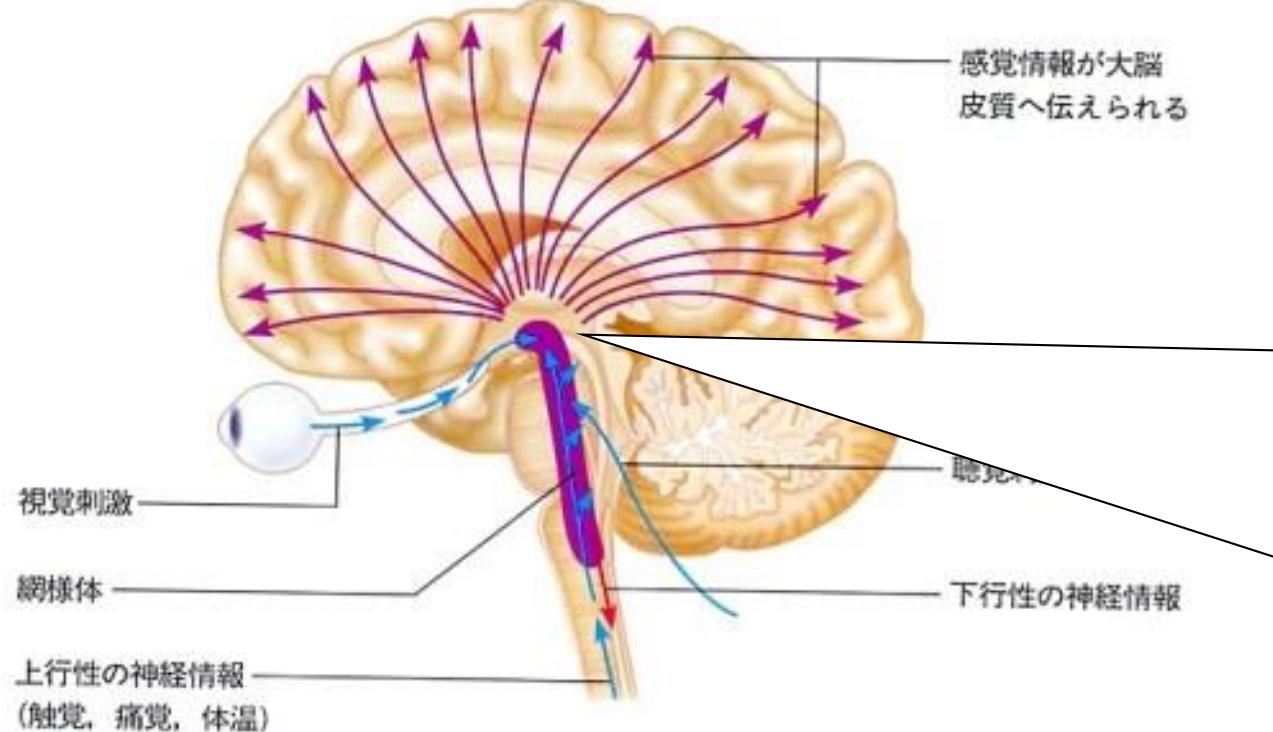
ちゃんと
仕事しろよー



主に幼少期に出来上がった

ただのココロのクセ、思い込み

魔法の呪文「のうかんもようたいふかつけい」



【脳幹網様体賦活系 (RAS)】

五感から入ってくる情報を優先づけするフィルター

〈優先順位〉

- ① 生命の維持に必要なこと
- ② 興味・関心があること
= 「自分はダメ(ノド)`」

現実よりもココロが先

自信と自由のなくし方

本来の自分



やりたいこと
好きなこと・興味
素直

自分ダメ…

いい人になるべき
できる人になるべき
役に立たねば
劣ってるからがんばらねば
嫌われないよう
見捨てられないようにせねば

自由をなくした自分

【自分ルール】
「べきねば」「いけない」



自分を
制限・抑圧する

無用な がんばり・苦労
自分の好きなことをやらない
素直さを封印

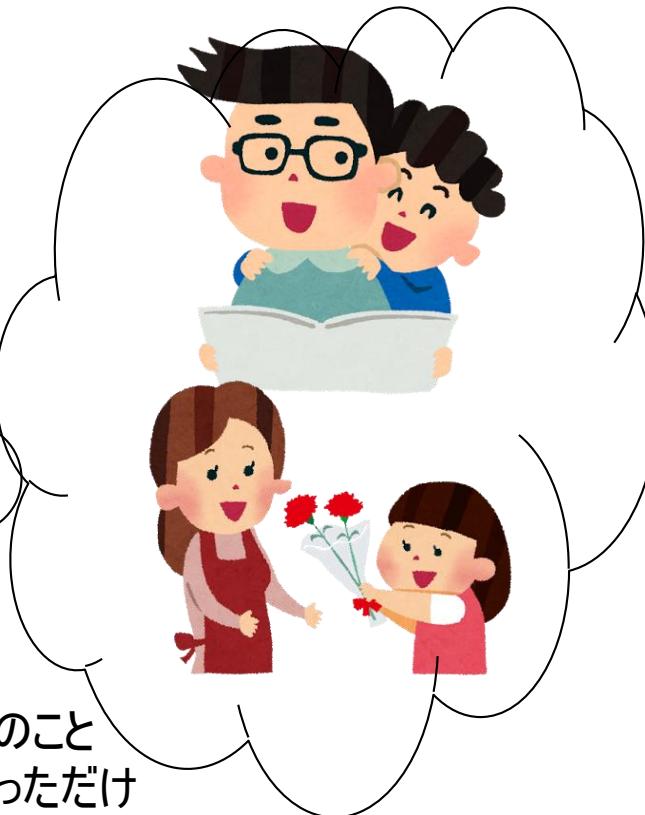
自己否定はどうやってできた？

過去の出来事



- ・勉強できなかった
- ・人を傷つけた
- ・いじめられた
- ・病気だった
- ・ゴハン残しちゃった
- ・期待に応えられなかった

でも本当は…



親や地域の狭い価値観の中でのこと
たまたま、そういう環境や境遇だっただけ

親や周囲に喜んでほしかった、仲良くしたかったという
優しさ・愛

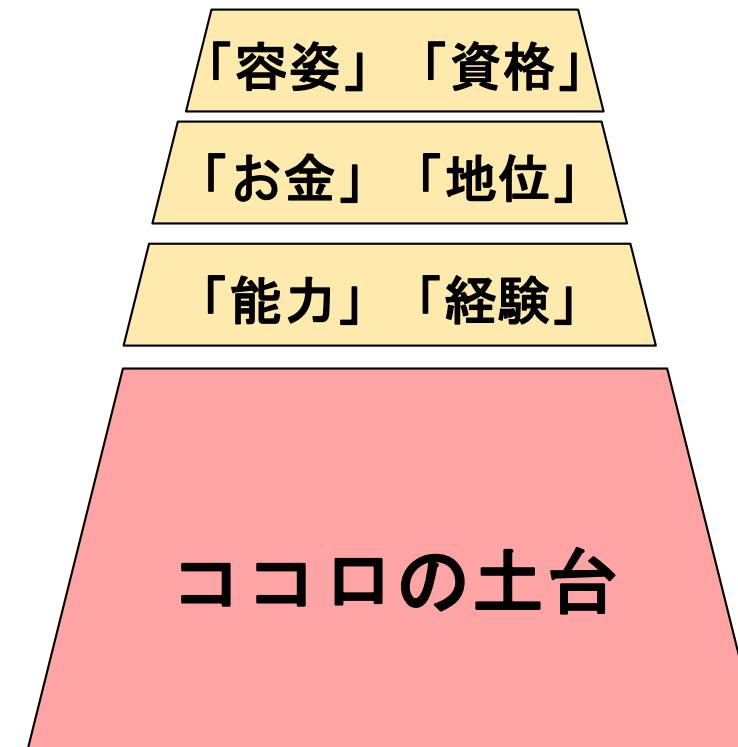
自己肯定感を育てる方法



②条件による肯定
(自分への信用)

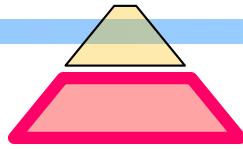


①無条件の肯定
(自分への信頼)



ありの～♪

自己肯定感を育てる方法（①自分への信頼編）



1) 自己否定を「やめる」と「決める」

- ・決めてもまた否定してしまう自分さえも否定しない

2) 「○○でいい」

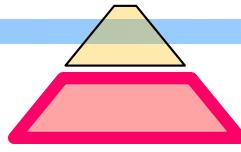
- ・ダメな自分にもOK！を出す。前向きにあきらめる。
- ・そもそもダメなのは、親や周囲のせっまい価値観の中だけ
- ・「ダメでいい」は**肯定**

3) 自分ルール「べきねば」「いけない」の逆の行動をする

- ・ルール自体が**自己否定**
- ・完璧主義をやめる（まいか主義）

自分のマイナス面を受け入れる

自己肯定感を育てる方法 (①自分への信頼編)



4) 過去の自分を許す、癒やす

- ・厳しかった親、先生、いじめ etc. 過去は過去
- ・「子どもだったもん、仕方がなかったよね」



5) いつも自分をねぎらう

- ・「こんな私でも、よくやってるよなあ」「よくがんばってるよなあ」
- ・それでも否定が出てきたら「とはいえ、私よくやってるよなあ」
- ・親友に接するように自分に接する

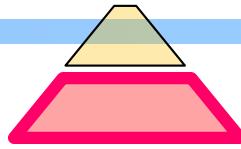
6) 自分を喜ばせる

- ・ココロの安定とワクワク



自分を大切にする

自己肯定感を育てる方法 (①自分への信頼編)



7) 感情を肯定する

- ・自己肯定感が低い人＝自分の「感情」を否定
- ・感情は自分に必要だから出てきている
- ・「不安なんだな」、「怖いんだな」、「腹たつよな」
「嫉妬するよな」、「劣等感感じるよね」「わかるよー」
しっかり感じて認めてあげることが**肯定**
(ダメな自分、弱い自分から逃げない)

感情こそが＝自分

自己肯定感を育てる方法（②自分への信用編）

1) 好きなこと、得意なことする

- ・ホントにそれ好きなこと？
- ・苦手なこと嫌なことをできるだけ仕事にしない

2) 「褒め」を受け取る

- ・「いえいえそんな」→「ありがとう」

3) 自分との約束を守る

- ・とはいっても守れなくても自分を責めない
- ・約束は本当に必要なことに

自分を好きになれる行動をする

自己肯定感を育てる方法（お仕事編）

1) 断捨離

- ・スキル集めに逃げない、不必要的仕事を手放す
- ・本当に届けたいお客様に届ける、断る

2) 頼る、聴く

- ・一人ででかかえない、信じて頼む
- ・できない部分だけでなく、できることも頼む

3) 応援する

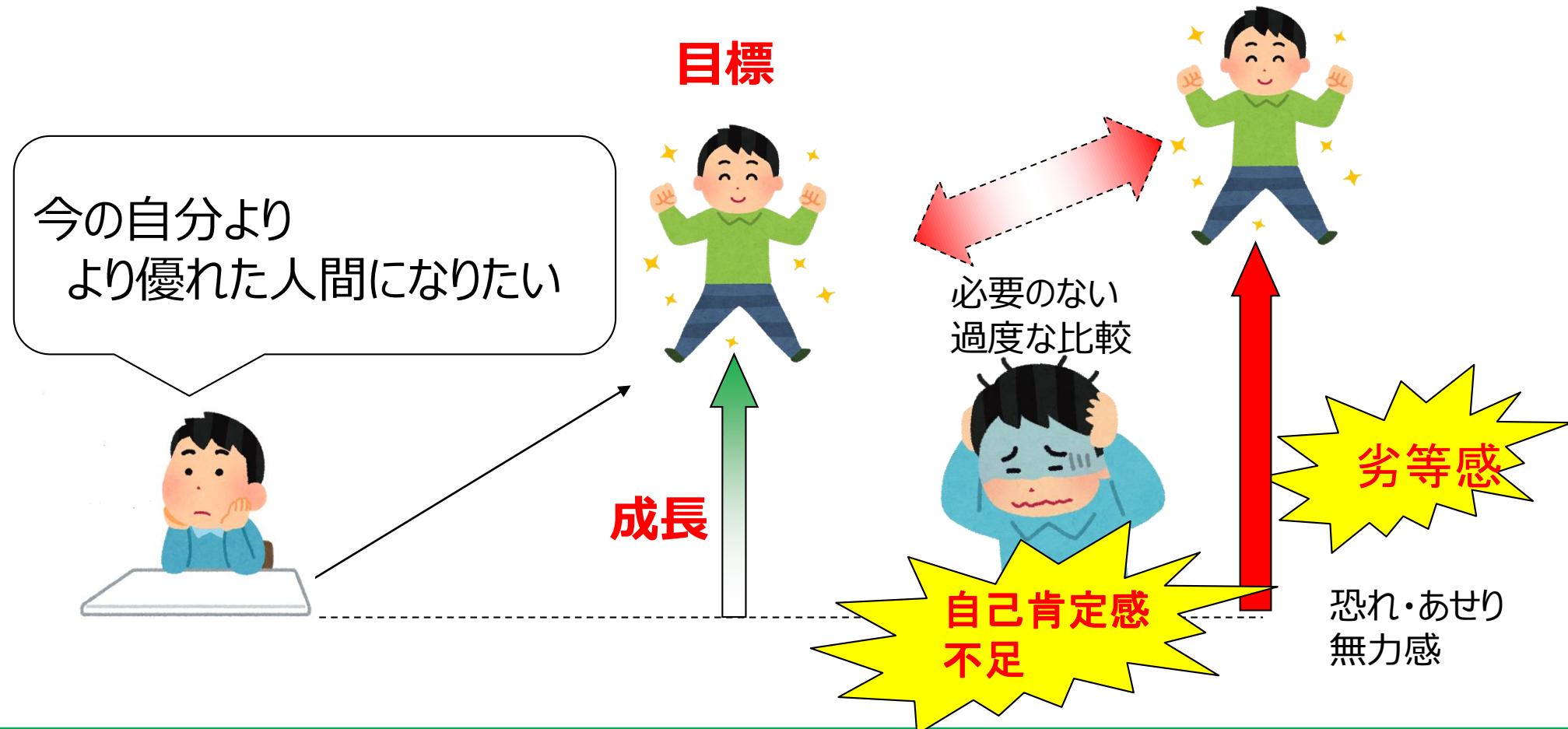
- ・ジャッジ/批判したり、劣等感/嫉妬を感じるのではなく、仲間になる
- ・応援して応援される人に

4) 貢献する

- ・自分の仕事を価値あることへ

自己実現（肯定）のために働く

ところで...劣等感は悪者ではない



劣等感とは本来 「よりよくありたい」 という感情

「劣等感・劣等性」は、さらけ出せ！使え！

■ 隠すと…

⇒ 苦しい、隠すことに膨大なエネルギー
周りは敵、おびえる、助けてくれない
しかもバレてる、かわいくない



■ しゃべる、さらけ出すと…

⇒ ラク、気にならなくなる、慣れる
周囲が助けてくれる、喜んでくれる
逆にいいところ教えてくれる
周りは味方・仲間、ダメダメが親しみやすい
相手に「貢献感」を与えられる



恥をかけ！人は劣等感で愛される

「あの人、うらやましい...」という時は

■ 隣の芝生は青い

- ・結果だけみている
- ・相手はココロの中までホントにハッピーか？
- ・人生は長い目でみるとわからぬ
- ・ゴールは「幸せであること」

■ 心理学的・脳科学的には

- ・自分の中にはないものは見えない

「次は私の番だなー」

まとめ：個人事業主が「自己肯定感」を育むには

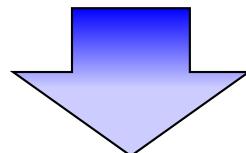
① 「自己否定」を手放していく

自分がだけが自分を否定している

② ココロの土台を育て直す

不完全な自分を許し、大切にする

③ ビジョンを持って自己実現のために働く



ありのままの自分で魅力・能力を發揮する

かとちゃん情報①



加藤隆行
(かとちゃん)



メール講座

うっかり自信マンマンな人になってしまふ(^ω^)
1日8分! 誰もがキラキラ魅力を放ち出す
『自信力』養成 7日間無料メール講座
<https://www.reservestock.jp/subscribe/68326>



かとちゃんがサポートした近著



!!2/26発売!!

『ナースのための
アドラー流 勇気づけ医療コミュニケーション』
ヒューマンハピネス株式会社代表 産業医 上谷ミレイ・著

→ amazon

◆その他のサポート本

